

「真心をつくす」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.



2014年(平成26年)11月19日(水)
第1207回 例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会

(内藤 征一副 SAA)



●開会点鐘

(伊藤 満雄会長)

●ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

●本日のお客様

RI 第 2750 地区職業奉仕委員会
委員長 小野 勝昭様 (東京調布ロータリークラブ)

●会長の時間

(伊藤 満雄会長)



以前もお話しましたように、私は警視庁警察官を拝命いたしまして、東京オリンピックの年に警察学校に入校し、1年間の教習生活を終えて卒業後に配置したところは、神田の万世橋警察署というところ。こちらは、明治時代から交通の要です。署員は200名

程度で多くはなかったのですが、警視庁で一番忙しい署でございました。神田駅周辺は飲み屋がたくさんあり、当時は8時を過ぎると喧嘩が始まり110番が相次ぎました。そこに私は勤務しました。

柔道の指導を受けた神林先生という方は、今はもうお亡くなりになりましたが、柔道の技も素晴らしかったのですが、人格も素晴らしい方で、その先生がいつも話をされていたのが、人の道(8訓)です。簡単なようでなかなか実行できないのが、この8訓と人への感謝の気持ちだと思います。

人の道(8訓)

- 1 忘れてはならぬものは、恩義
- 2 人に与えるものは、人情
- 3 捨ててはならぬものは、義理
- 4 無理に通してはならぬものは、自我
- 5 繰り返してはならぬものは、過失

- 6 笑ってはならぬものは、人の失敗
- 7 聞いてはならぬものは、人の秘密
- 8 お金で買えないものは、信用

●幹事報告

(小島 弘明幹事)



11月14日(金)昭島市民くじら祭反省会へ、志賀社会奉仕委員長、岡野社会奉仕副委員長に出席をしていただき、大くじらの修理について意見を出していただきました。来年以降に修理をし、新品にするかは検討中だということです。

11月17日(月)東京サンライズ汐留ロータリークラブの創立記念パーティー(チャーターナイト)へ今藤会長エレクトと幹事で出席をいたしました。

11月17日(月)昭島市商工会40周年記念式典へ平畑副会長に出席をしていただきました。

11月18日(火)奉仕プログラム情報交換会へ中野会員に出席をしていただき、子ども用車椅子寄贈プロジェクトについて発表をしていただきました。

11月19日(水)2015-16年度補助金管理セミナーへ今藤会長エレクト、渡邊副幹事に出席をしていただきました。きます。

●卓話「私が考える職業奉仕」

地区職業奉仕委員会 委員長小野 勝昭様

※講師紹介(犀川 美佐緒会員)



小野勝昭様 プロフィール

生年月日 1944年3月27日
 学歴 明治大学政治経済学部卒業
 職歴 1967年(有)濱乃家入社
 1978年同社代表取締役就任
 ロータリー歴 1991年東京調布RC入会
 2004~05年度幹事

2011～12 年度会長
地区出向 ロータリー情報委員会委員、委員長
職業奉仕委員会委員、副委員長、
ポールハリスフェロー（マルチプル）
米山功労者

※卓話



先ほど、会長さんが人の道（8訓）というお話をしてくださいましたが、まさに、ロータリーが求めるところと相通じると思います。ロータリーは、倫理観、品位、品格を持つ人達を作り上げていく事が最終の目的だと、私は理解しております。

8訓の他に、感謝ということを会長さんが仰いましたが、ポールハリスは、この他に寛容という言葉も仰っております。

職業奉仕はロータリーの大きな目的の一つに入ります。ロータリーは奉仕を基本にしております。ロータリアンになったら、皆さんは、奉仕に生きがいを感じて活動をされていると思います。その奉仕を突き詰めて考えていくと、ごちゃごちゃと分かりにくくなってしまいますが、奉仕は目標の一つであると同時に、その奉仕活動をどのような気持ちでしたらよいのか、という部分が職業奉仕から始まる「奉仕の理想」に通じると思います。したがって、ロータリーが他の団体と違うのは、職業奉仕があるからだとは、よく言われる言葉です。

職業奉仕は決して、分かりにくいものではありません。ロータリーに職業奉仕の精神を取り入れたのは、アーサー・F・シェルドンです。シェルドンは商売をいかに長続きさせるかという事を、ビジネススクールを開いて説いており、たまたまロータリーに入会したので、会員にそれを話してまわったに過ぎないのです。シェルドンは、今では当たり前となっている、お客様は神様だという考えを薦めました。

職業奉仕は、職業奉仕と職業奉仕活動に分けられると思います。これは他の奉仕にも言えることだと思います。人間は心で物事を考え、それを表現するために肉体を使って行動し目的を果たします。この行動様式を職業奉仕という事柄に当てはめた場合、職業奉仕の持つ意味を心と考え、その心に基づいてどう実践するかという、具体的な方法を奉仕活動という行為と考えることで表現できると思います。

ロータリーでいう奉仕の心とは、人を助けするのに、自分がいなければ人を助けられない、つまり、自分を滅私するのではなく、自分があってその力で人を支援するという考え方です。

米山さんは Ideal of Service を奉仕の理想と訳しておりますが、サービスには色々な意味があると思います。ロータリーで使うサービスは人のお役に立つ行為全体を指しています。つまり、奉仕の理想とは自分が生きていくうえで最高のものとする考えを、人の役に立つ事だという心を持って、毎日の生活を送っていく、これが自分の幸せにも繋がり、社会の平和にもなるということです。

ロータリーに在籍する意義は、「ロータリアンは奉仕の心を形成し、個人奉仕活動で職業人としての生活を営み、職業奉仕以外の奉仕があれば、個人奉仕活動として皆と協力し実践する事で、人間としての成長を図る。」という

ことにあると思います。人のお役に立つ為には、人を騙したり欺いたりする事は許されず、人の信用を得なければなりませんので、支援する人の高いモラルが必要とされます。そのモラルを持つ人間を作っていく事がロータリーの目的の一つなのです。

★まとめ1

「ロータリーで言う職業奉仕」とは、自分が損をしてまで相手にもうけさせろではなく、利益を上げようと考えてするのではなく、→儲ける為の手段→反道徳的ではないいけない
＝相手の事を考え、皆の為にためになるような職業活動
→事業の永続的発展が期待できる。

★まとめ2

ロータリー：職業人の集まり
・自分の職業の倫理性を高める
・広く世の中に貢献する考え
←初期ロータリーから一貫して変わらない
ロータリーの根幹
～将来も変えるべきではない生命線～

●二コニコBOX 発表 (石岡 孝光親睦委員長)



◎伊藤会長

みなさん、少年野球教室、よろしくお願ひ致します。

・小島幹事

小野地区職業奉仕委員長、ありがとうございます。

・犀川会員

小野地区職業奉仕委員長、卓話ありがとうございます。

●出席報告 (田畑 勝久出席副委員長)



会員数 45名 出席義務会員 43名
本日の出席 23名(メイクによる出席者数を除く)

●次週例会予定 (佐藤 義弘プログラム委員長)

11月26日(水)「卓話」 犀川美佐緒会員

●閉会点鐘 (伊藤 満雄会長)